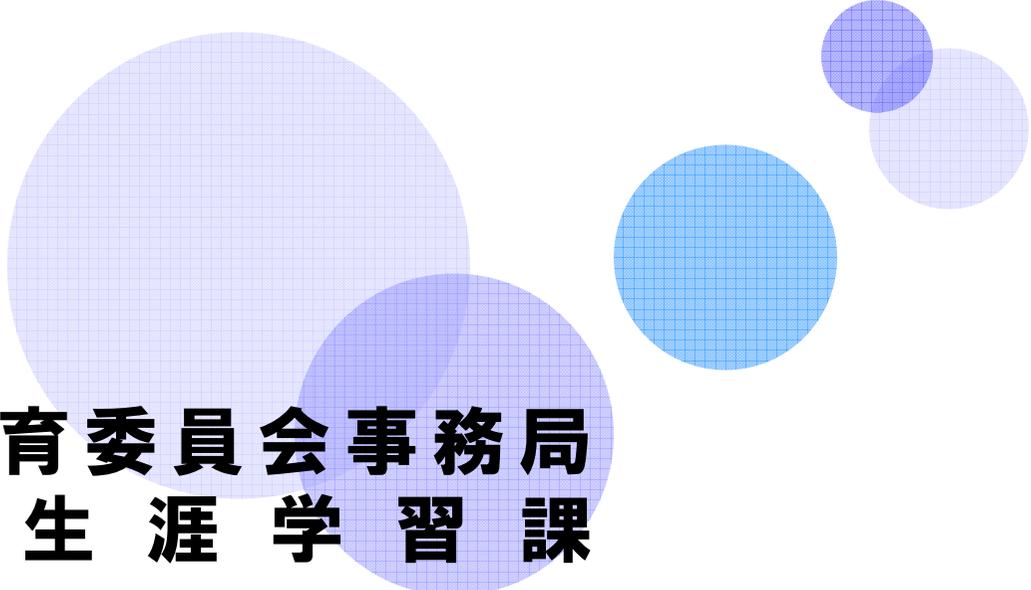


平成27年度生涯学習振興・社会教育関係職員等研修
【基礎研修】

国・県の動向



広島県教育委員会事務局
教育部生涯学習課

広島で学んで良かったと思える日本一の教育県の創造
～ 広島版「学びの変革」がはじまります～

はじめに

国	県	市・町
教育基本法 10～13条 家庭教育 幼児期の教育 学校・家庭・地域の連携		
教育振興基本計画	広島県教育振興基本計画 ひろしま未来チャレンジビジョン + 県教育委員会主要施策実施方針	〇〇〇〇〇
生涯学習審議会答申	広島県生涯学習審議会答申	〇〇〇答申 〇〇〇建議等

国の動向

【法律】教育基本法

- 第10条 家庭教育 第11条 幼児期の教育
第12条 社会教育 第13条 学校・家庭・地域の連携

【計画】教育振興基本計画

第2期教育振興基本計画（H25.6.14閣議決定）

- ★方向性1 社会を生き抜く力の養成
- ★方向性2 未来への飛躍を実現する人材の養成
- ★方向性3 学びのセーフティネットの構築
- ★方向性4 **絆づくりと活力あるコミュニティの形成**
 - 目標 互助共助による活力あるコミュニティの形成
 - 指標 **全学校区に学校と地域の連携協働体制を構築**
全学校・社教施設で運営状況評価や情報提供を実施
 - 政策 社教施設等学びの場を拠点とした地域コミュニティ形成推進

【答申】生涯審答申

個人の要望と社会の要請にこたえる生涯学習

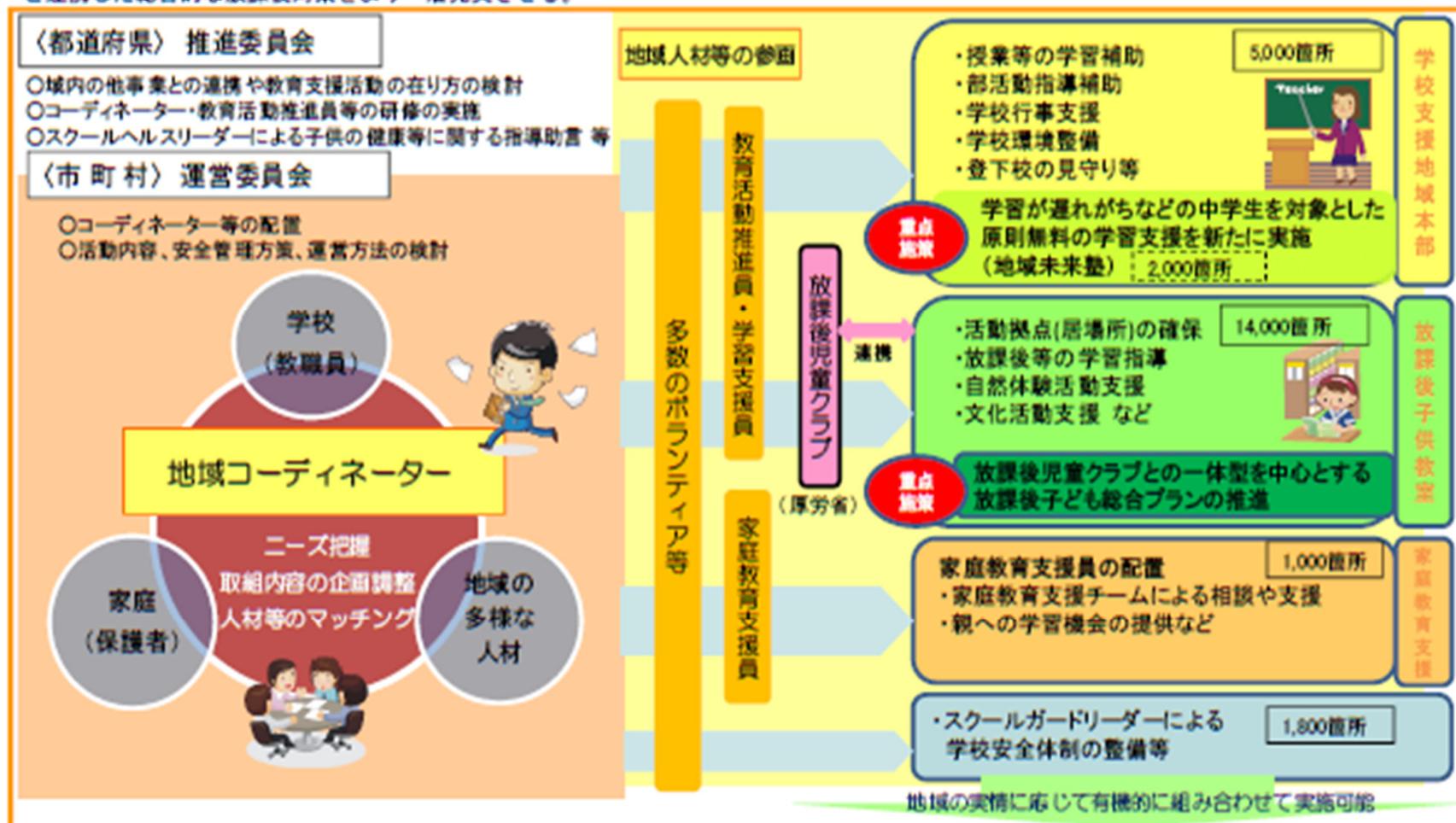
学校・家庭・地域の連携協力推進事業

【補助率】	国	1/3
	都道府県	1/3
	市町村	1/3

平成27年度要求・要望額 5,659百万円(新規改組)

近年、子供を取り巻く環境が大きく変化しており、未来を担う子供たちを健やかに育てるためには、学校、家庭及び地域住民等がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で教育に取り組む体制づくりを目指す必要がある。

そのため、地域住民や豊富な社会経験を持つ外部人材等の協力を得て、学校支援地域本部、放課後子供教室、家庭教育支援、地域ぐるみの学校安全体制の整備、スクールヘルスリーダー派遣などの学校・家庭・地域の連携協力による様々な取組を推進し、社会全体の教育力の向上及び地域の活性化を図る。特に、学校支援地域本部を活用し、中学生を対象に大学生や教員OBなど地域住民の協力による原則無料の学習支援（地域未来塾）を新たに実施する。また、女性の活躍推進を阻む「小1の壁」を打破するとともに、次代を担う人材を育成するため、厚生労働省と連携した総合的な放課後対策をより一層充実させる。



学校・家庭・地域が連携して地域社会全体で教育支援活動を実施し、地域コミュニティを活性化

●今後の社会教育行政の方向性

「各地で地域住民の協働による地域課題の解決や地域の活性化などの地域づくりの取組を促進するためには、(中略)実践的な学習機会の提供が重要。」

「こうした中で、「絆・ネットワーク」、「互酬性の規範」、「信頼」といった、社会・個人にとって重要な「社会関係資本」(ソーシャルキャピタル)が構築されることが期待。」

「社会関係資本の構築を円滑に進めるためには、各地域において、多様な考え方を有する地域住民・関係団体等の調整役となるコーディネーターや地域住民等の意欲・力を引き出すファシリテーターといった人材の育成・確保、地域住民や関係団体等が集う場の確保、地域住民同士や関係団体等をつなぐネットワークの構築といった体制づくりが求められる。」

5

「第6期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理」(平成25年1月)

「今後、社会教育行政は、**地域住民同士が学びあい、教えあう相互学習等が活発に行われるよう環境を醸成**する役割を一層果たしていくことが必要（中略）このため、今こそ、従来の『**自前主義**』から**脱却**し、社会教育施設間の連携の強化のみならず、**首長部局・大学等・民間団体等と連携**して、**地域住民も一体となって協働**して、『**ひらく・つながる・むすぶ・つくりだす**』といった機能を様々な領域で発揮する、『**社会教育行政の再構築**』（**ネットワーク型行政の推進**）を実施していくことが必要」

「第6期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理」(平成25年1月)

⇒連携・協働を核とした社会教育行政の再構築

●近年の社会教育を含めた様々な議論

- ・平成25年1月
第6期 生涯学習分科会における議論の整理
- ・平成25年4月
教育委員会制度の在り方について(第二次提言)
- ・平成25年6月
教育振興基本計画(第2期)閣議決定
- ・平成25年9月
社会教育推進体制の在り方に関するワーキンググループにおける審議の整理
- ・平成25年12月
今後の地方教育行政の在り方について(中教審答申)
- ・平成26年6月
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正
- ・平成27年3月
チーム学校の実現及び地方創生に向けた学校と地域の連携・協働に関する論点整理
- ・平成27年3月
「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生**を実現する教育の在り方について(第六次提言)**

「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生を実現する教育の在り方について(第六次提言) 概要

＜将来予測＞

- ・ 今後10～20年程度で、47%の仕事が自動化
- ・ 小学校に入学した子供の65%は大学卒業後、今存在しない職業に就職
- ・ 頭脳労働までもがコンピュータにより代替

＜今後の教育の在り方＞

- ・ 社会に出たあとも学び続け、新たに必要とされる知識や技術を不断に身に付けること
- ・ 仕事以外の時間を創造的、生産的に過ごすための学びの機会を提供

1. 社会に出た後も、誰もが「学び続け」、夢と志のために挑戦できる社会へ

＜方向性・理念＞

- ◎ 生涯で何度でも、学び中心の期間を持つ人生サイクルを実現
- ◎ 大学等を若者中心の学びの場から全世代のための学びの場へ
- ◎ 社会全体で学びを支援

2. 多様な人材が担い手となる「全員参加型社会」へ

＜方向性・理念＞

- ◎ 多様性(ダイバーシティ)を認め合う社会へ
- ◎ これまでの考え方にとらわれない意識や仕組みの転換を行う

3. 教育がエンジンとなって「地方創生」を

＜方向性・理念＞

- ◎ 「教育」の力で地域を動かす
- ◎ 小中学校等で、地域を担う子供を育て、生きがい、誇りを育む
- ◎ 地域の産業、担い手を育てる大学等をつくる

県の動向

県 ひろしま未来チャレンジビジョン

■平成22年10月策定 10年間の計画

■基本理念

「広島に生まれ、育ち、住み、働いて
良かったと心から思える広島県の実現」

■4つの挑戦(柱)

人づくり

安心な暮らし

新たな経済成長

豊かな地域づくり

■人づくりへの挑戦 取組の方向 (関係部分)

学校・家庭・地域等の連携を強化し、地域社会の教育力向上を
図ります。



県 教育委員会

主要施策実施方針

■平成23年3月策定

ひろしま未来チャレンジビジョンに基づく中期計画

■目標

広島で学んで良かったと思える日本一の教育県の創造

■9つの施策と30の取組

- 1 知・徳・体の基礎基本の徹底 …… **(5) 体験活動の推進**
- 2 学校教育を支える基盤の強化 …… **(7) 家庭・地域の教育力の充実**
- 7 生涯学習・社会教育の振興 …… **(1) 生涯にわたって学ぶ環境づくり**

教育委員会
インテックス

[教育委員会の概要](#) [施策の概要](#) [幼児教育](#) [小・中学校教育](#) [高等学校教育](#) [特別支援教育](#)
[生涯学習・社会教育](#) [文化・スポーツ](#) [生徒指導](#) [健康と安全](#) [是正指導](#) [人材育成](#) [能力開発](#)



生涯学習・社会教育

[お知らせ](#) | [生涯にわたって学ぶ環境づくり](#) | [体験活動・読書活動の推進](#) | [家庭・地域の教育力の向上](#) | [表彰](#) | [調査・統計](#) | [リンク等](#) |



広島版「学びの変革」アクション・プラン

- コンピテンシーの育成を目指した主体的な学びの充実 -

<背景>

- グローバル化の進展などにより、あらゆる資源が国境を越えて行き交い、社会経済システムから一人一人の日常生活に至る広範な分野に影響 (◆様々な課題がますます変化・複雑化・高度化する先行き不透明な社会へ ◆グローバル化の進展は都市部のみならず、中山間地域を含め、広島県全体の経済や生活に影響)
- 一方で、少子化の影響により、広島県の成長・発展を支える人材の数が減少

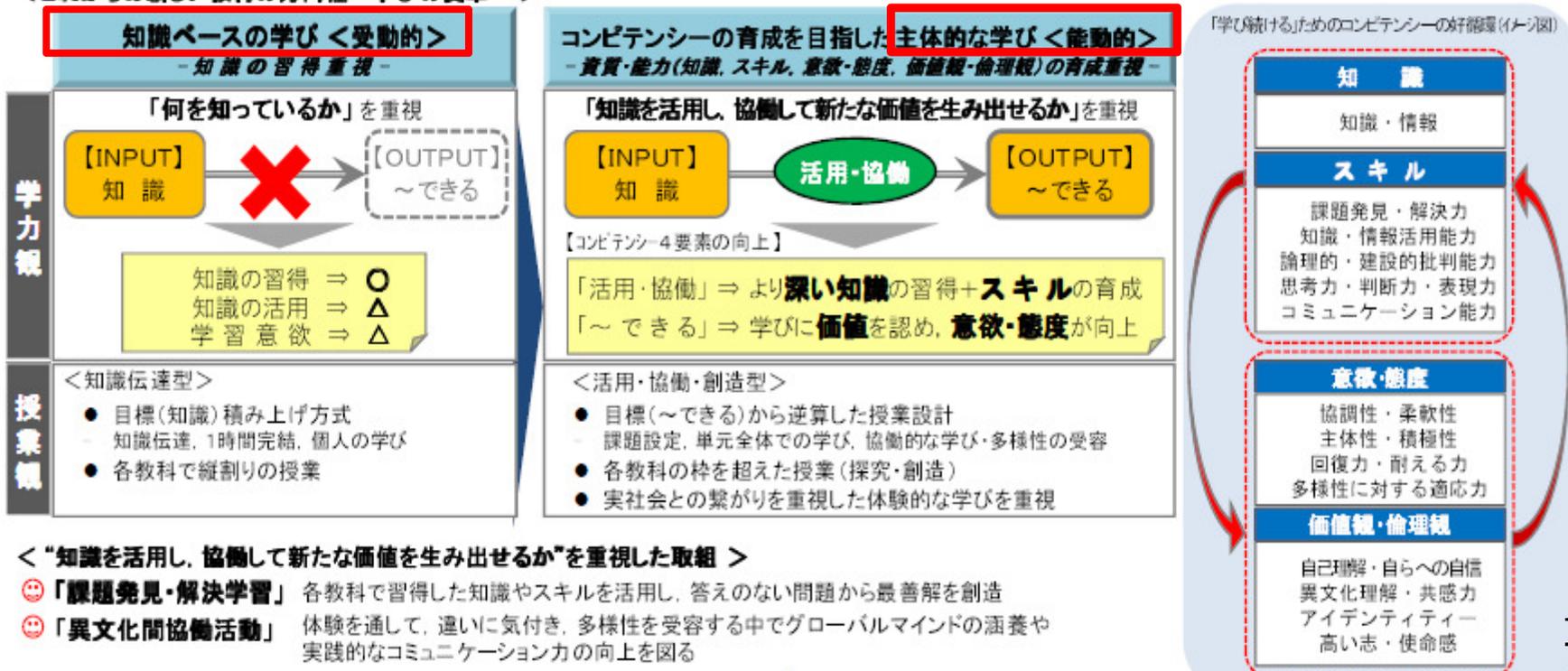
グローバル化の進展や生産年齢人口が減少していく中で、「ピンチ」を「チャンス」に変えていくためには、「地域の成長・発展を支える人材」から「世界を舞台に活躍する人材」まで、厚みのある人材層の形成が不可欠

<育成すべき人材像>

広島で学んだことに誇りを持ち、胸を張って「広島」、「日本」を語り、高い志のもと、世界の人々と協働して新たな価値(イノベーション)を生み出すことのできる人材

“変化の激しい社会を生き抜くことのできる資質・能力(学び続ける力)”の育成が必要

<これからの新しい教育の方向性— 学びの変革 —>



県 広島県生涯学習振興方策（答申）

■平成23年1月答申

■4つの柱

- 1 社会や地域の課題に関する学習機会の提供の推進
- 2 生涯学習・社会教育を推進する人材の育成・確保
- 3 公民館等を拠点とした学校・家庭・地域の連携・協力の推進
- 4 生涯学習振興行政・社会教育行政の充実

家庭の教育力向上

「親の力」をまなびあう学習プログラム

寄って、話して、自ら気づく

子育てについて話しませんか。

「親の力」をまなびあう学習プログラムは 一頁は裏面をご覧ください。



子育てへの不安の声があります。

未就学児を持つ母親の約50%が
「子育てをしながら孤立感を感じる」

同じく、母親の約70%、父親の約50%が
「自分の子育てがこれでよいのか自信がなくなる」
と回答しています。

こども未来財団「平成18年度 子育てに関する意識調査」より

私の子育て
これでいいの…

他の子と比べて
うちの子は…



- 身近なエピソードをもとにした内容
- 子育て段階等に応じたプログラム
- 楽しく話し、聞いて納得する参加型



学習プログラムの進め方は・・・

「ファシリテーター(講師)」の進行により参加者同士が話し合い、学びあいます。

うちとける



簡単なゲームを通じて
リラックスした雰囲気

話し合う



教材に自分の思いを記入し
グループで話し合います。

気づく



話し合いの内容を
振り返ります。

悩んでるのは
私だけじゃ
ないんだ

やるけど、こ
んな方法も
あるんだ・・・

話し合いでは3つの約束を大切にしています。

- 参加者みなさんが発言できるように・・・発言は平等に
- 一人一人の考え方をじっくり聞く・・・否定しない
- 話し合いの場で聞いたことは聞いて帰る・・・秘密を守る



このプログラムに「正解」はありません。

大切なことは積極的な話し合いや共感を深めること、
そして出会いをきっかけにみなさんのネットワークができることです。

多くの方が参加しています！

県内全市町から申し込みがあり
すでに29,000人以上の方が
このプログラムに参加しています。

PTA、保育園・幼稚園、公民館、子育て支援センター、
子育てサークル、放課後子供教室などから
広く参加をいただいています。

参加者の約70%が子育ての不安が軽くなったと感じています！*

子育ての不安や悩みに変化がありましたか？



こんな声も・・・

自分の子育てを振り返るいい機会になった。
子どもの「やりたい」を尊重できるようになった。
家族で子育ての会話を以前より増えた。

「学習プログラム推進」受講者アンケートより



「親の力」をまなびあう学習プログラム

29

寄って話して
自ら気づく
「親の力」をまなびあう学習プログラム
おひせにだっこでおはなし
～読み聞かせ、どうし～



絵本の読み聞かせは、赤ちゃんにとって、
肌のぬくもりを感じ、心地よいことばの
ときです。親にとっても、赤ちゃんのすて
きを感じるひとときです。
絵本の読み聞かせをしていると、いろいろ
が、もっと読み聞かせを楽しむために、みん

広島県教育委員会



マンガを読んで考えましょう



② でも・・・



絵本の読み聞かせで、あなたも同じような体験をしたことはありませんか？
あなたなら、このような時にどうしますか？どうしましたか？

絵本の読み聞かせで、困っていること（悩み）や、聞いてみたいこと
ありませんか？

考えましょう、出し合ひましょう

絵本の読み聞かせについて、グループごとに自由にテーマを決めて話し合
ひましょう。

- 例) ● 赤ちゃんが絵本を好きになる工夫
- 読み聞かせを楽しむための方法、アイデア
- 子供が大好きなおすすめ絵本

今日のテーマ

読み聞かせによる3つの育み

ゆたかな「ころ」

赤ちゃんは、お父さん、お母さんや家族のさだかな声の響
きや肌のぬくもりが大好きです。安心して語る声で語りかけても
らうことで、愛情を感じ、人の関わり方や、相手を感じや
る気持ち、社会性を育てていきます。



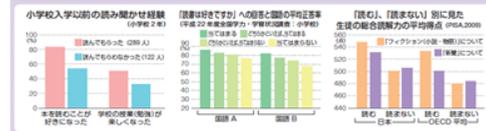
やさしい「ことば」

心地よい声の響きやリズムを楽しみながら、たくさん
の「ことば」を吸収し、想像力を豊かにしていきます。



「まなぶちから」

身近な人とのふれあひの中で、言葉を学び、聞く力や、表現する力を育てていきます。
同時に、いろいろなことへ興味・関心を持つようになります。



次府庁長官HP『子ども読書の現状』、絵本で子育てを楽しむより
出版『子ども読書の現状』、分府庁長官HP『子ども読書の現状』、分府庁長官HP『子ども読書の現状』、分府庁長官HP『子ども読書の現状』、分府庁長官HP『子ども読書の現状』

市民の皆さんの声 (アンケート集約より)

- ◆上の子には読書前に本の読み聞かせをしていました。今、中学生になりましたが、
本が大好きで、下の子に同じように読み聞かせをしてあげています。
- ◆子供と一緒に本屋へ遊びに行き、毎週のプレゼントは、毎年、本をプレゼントしています。
- ◆子供に読書の押し付けはしませんでした。子供の手が届く場所に本を置くようにしたため、
自然と読むようになっていきました。自分が興味を持つ本を手にとって読むようになりました。
- ◆地域の図書館で行われている絵本の読み聞かせの会や紙芝居の会に参加しています。
- ◆子供が読みたいと持ってきた本を一緒に読んでいます。

学習を振り返りましょう

自分の中で、なるほどと感じたこと、これからやってみたいと思うことなど、心に
残っていることについて、振り返ってみましょう。

お問合せ：〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47 広島県立生涯学習センター
TEL：082-248-8848 FAX：082-248-8840 E-mail：

ぱれっとひろしま

CLICK



あなたに役立つ情報をお届けしています。
家庭教育支援のページ「親子コミひろしま」

<http://www.facebook.com/h.edu.kateikyoku>



いきなり どなっていますか？

親子コミュニケーション啓発資料
広島県教育委員会生涯学習課



ちょっと待って、大きく息を吸って、深呼吸してみるじゃん・・・



試してみませんか？

- 一方的に激しく叱るより、お子さんの気持ちをまず受け止めてあげるほうがよく伝わります。
- 言い過ぎた時は素直にお子さんに謝りましょう。
- お子さんの目標の高さに自分も合わせる・テレビを消すなど、より伝わりやすい環境を整えてから話をしましょう。

あなたに役立つ情報をお届けしています。
家庭教育支援のページ「親子コミひろしま」
<http://www.facebook.com/h.edu.kateikyoku>



ねえねえ えほんよんで...

「読み聞かせ」啓発資料
広島県教育委員会生涯学習課



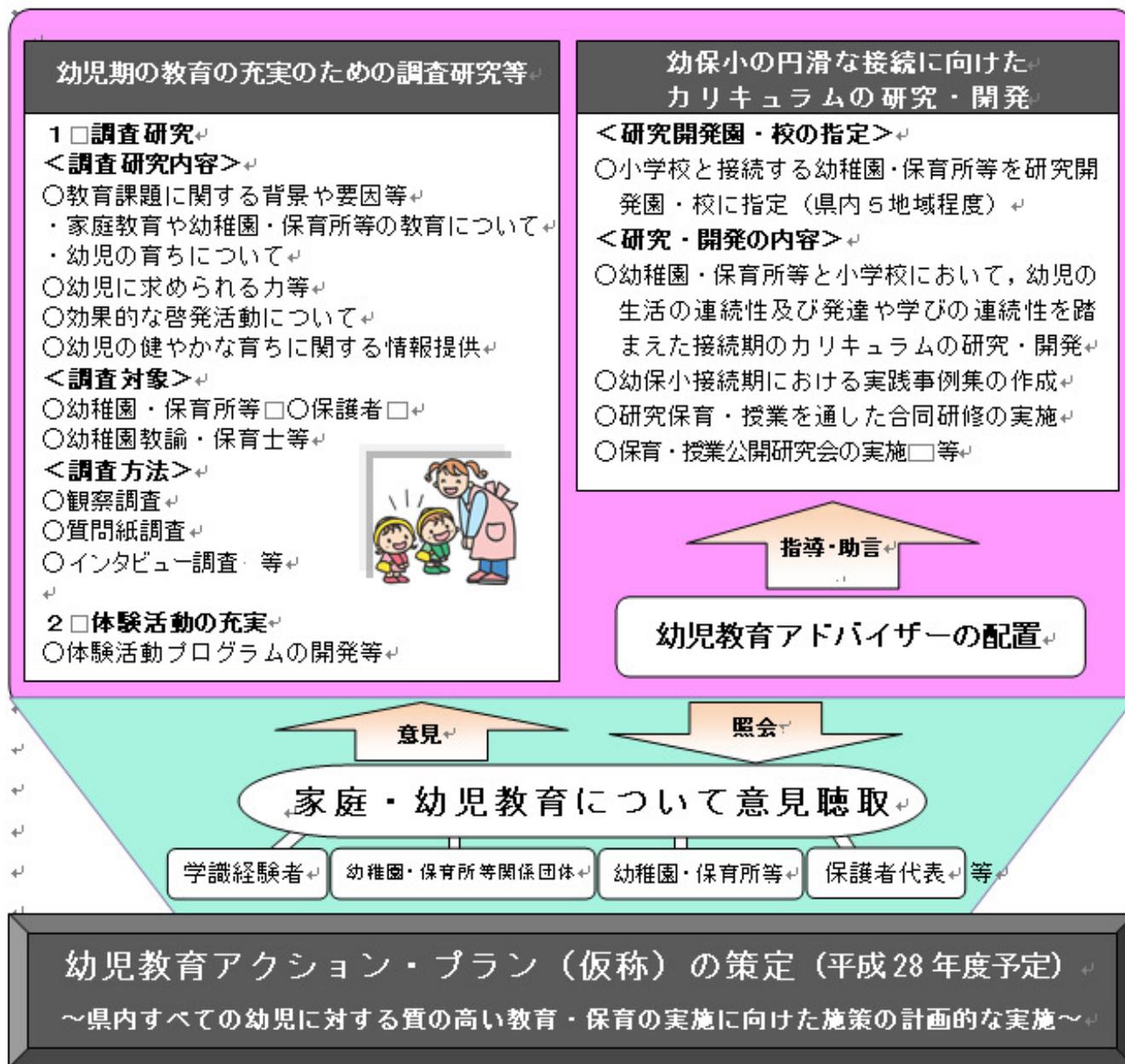
～「読み聞かせ」っていいらしい～

- 幼い時に、温かい手で触れられたり、抱っこされたりすることで、体と心の温かさの記憶ができ、「大切にされている」と感じられることで、生涯の幸福感の土台が出来ます。
- 同じ本ばかり、関心を示さない、途中であきらめる、それでもいいんです。
- お子さんとのふれあいタイム、スキンシップの一つの手段として、おひざに抱っこでの「読み聞かせ」を今日から始めてみませんか。

あなたに役立つ情報をお届けしています。
家庭教育支援のページ「親子コミひろしま」
<http://www.facebook.com/h.edu.kateikyoku>



幼児教育環境充実プロジェクト事業



地域の教育力向上

放課後子供教室推進事業

県内の放課後対策の総合調整及び地域の教育力の向上を目指した人材育成を行う。

- 推進委員会の設置
 - *放課後対策事業の実施方針, 安全管理方策, 研修の企画, 検証・評価等の検討
- 指導者研修会の実施
 - *放課後子供教室のコーディネーターや教育活動推進員等の資質向上や情報交換
- 大学生のボランティアチーム「ワクワク学び隊」の派遣
 - *大学への協力依頼, 学生チームの募集と登録, 派遣

県

放課後子供教室

対象：すべての小学生
(幼稚園児や中学生の参加も可能)

学びの場

予習や復習,
補習等の
学習活動

体験の場

スポーツや
文化活動等
の体験活動

交流の場

地域の大人や
異年齢の子供
との交流活動

遊びの場

お手玉,けん玉,
折り紙などの
様々な遊び

要望

派遣

大学生のボランティアチーム 「ワクワク学び隊」

<ねらい>

- ・放課後子供教室の活動内容を
充実・活性化
- ・大学生の社会貢献活動への参加
を支援

<チームの構成>

県内の大学に在学している学生
複数人で構成

<活動内容>

実験, 観察, 工作, 音楽, 英会話
レクリエーション など



連携

放課後児童クラブ

対象：留守家庭の小学生

- 保護者が昼間家庭にいない児童の放課後の
生活の場

市
町

子育て支援体制の充実

豊かな心と健やかな体の育成

地域の教育力の向上

大学生ボランティアチーム ワクワク学び隊



公民館等への支援

地域の課題に関する学習機会の提供 – 公民館等お役立ち情報 –

現在地 [ホットライン教育ひろしま](#) > [ぱれっとひろしま](#)

ぱれっとひろしま

広島県立生涯学習センター

活がある人づくりと人を活かす社会づくりをめざして
県民の生涯学習活動を支援します

運営方針・概要

- 運営方針・概要

機能と事業

- 平成26年度の事業
- 過去の事業

指導者・支援者向け情報

- 指導者・支援者向け情報の一覧
- 生涯学習の基本
- 法令・調査
- 研修コンテンツ
- 事業・学習プログラム作成
- 平成26年度研修情報
- 成果の活用
- 研究・開発
- 事業の評価
- 事業・学習プログラム事例

市町職員等研修

- 公民館等職員研修会
- 社会教育委員研修会
- 社会教育主事研修
- 生涯学習振興・社会教育関係職員等研修
- 市町職員等研修の一覧
- 社会教育主事講習【B】
- 地域課題対応研修支援（職員研修等実施への支援）

広島県立生涯学習センター ぱれっとひろしま

印刷用ページを表示する

新着情報

- メールマガジン
- 「親の力」をまなびあう学習プログラム「新規開発テーマ」の御案内（読み聞かせ支援のツール）
- 放課後子供教室推進事業 大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」
- ファシリテーター活動支援（お役立ち情報）のページ
- 地域課題対応研修支援

新着情報の一覧を見る

指導者・支援者向け情報

県内の生涯学習振興・社会教育関係職員や指導者・支援者の活動に役立つ情報を提供します。
自主研修や職場でのグループ研修などに活用ください

基本 実践 発展・連携

生涯学習の基本 法令・調査 職員研修資料 学習プログラムの作りか 学習プログラムの事例 事業の評価 研究・開発 成果の活用 リンク

公民館等お役立ち情報

社会教育の推進を目的として公民館及び公民館類似施設が講座等を企画実施する際の参考となる様々な情報を提供します。

詳しくはこちらから

クリック



公民館等お役立ち情報

[通常ページへ戻る](#)

「公民館等お役立ち情報」とは？

公民館及び公民館類似施設(以下「公民館等」という。)において、それぞれの地域における現代的課題について、住民に対し学習機会を提供し、その学びをまちづくりに向けた活動へとつなげるための社会教育を推進することを目的として、公民館等が講座等を企画・実施する際の参考となる様々な情報を提供していきます。

こんな時に活用してください

- ◆ (例えば...)環境に関する講座をひらきたいけど、どこかに**講師**はいないかな...

講師情報

- ◆ (例えば...)子育て中のお母さんたちを支援する**講座**をひらきたいけど...

講座情報



クリック

- ◆ (例えば...)公民館で、防犯に関する勉強会を開催したいけど、何か**教材**はないかな...

教材情報

- ◆ (例えば...)地域の方々と実行委員会を作って活動するための**資金**が欲しい...

助成金情報

このページに関するお問い合わせ先

[教育委員会事務局](#)

講座情報(公民館等お役立ち情報)

[通常ページへ戻る](#)

講座情報

県や関係団体等が派遣している講座情報です。
現代的課題等について、公民館等で講座を企画する際に御活用ください。

【活用上の注意】

- ◆ 申込みにあたっては、担当課等に直接、電話により照会してください。
(正式決定後、文書による依頼が必要な場合があります。)
- ◆ 希望する日時に必ず実施することを確認するものではありません。
- ◆ 所要時間・必要経費等について、担当課等とよく連携したうえで、実施を決定してください。

講座情報

テーマ	講座名	内容	対象	形式	所要時間	担当課等(※)	準備物等	申込方法	必要経費
消費生活	消費者啓発講座	消費者トラブルの特徴や回避のポイントなどについて学ぶ(消費生活アドバイザー等の専門家を派遣)	民生委員、ケアマネージャー等高齢者を見守る立場の方	講義	60分から90分 (応相談)	消費生活課	-	電話により照会 (082-513-2730) 原則1か月以上前までに	不要
男女共同参画	男女共同参画に関する講座	男女共同参画、ワーク・ライフ・バランス、DV、セクハラなどについて学ぶ (詳細については協議の上決定)	特になし	講義 (演習も可)	応相談	(公財)広島県男女共同参画財団	-	電話により照会 (082-242-5262)	講師謝金、旅費、資料代等
インターネット	インターネット利用安心・安全講座	インターネット上におけるコミュニケーションマナーやルール等について学ぶ	青少年、保護者、教員等	講義、演習	90分	県民活動課	-	電話により照会 (082-513-2740)	不要

家庭教育講座、環境学習、認知症サポーター養成講座、県病院の医師等による健康講座、警察官による防犯講座…など、多様な講座情報を提供しています！！

公民館等お役立ち情報

[通常ページへ戻る](#)

「公民館等お役立ち情報」とは？

公民館及び公民館類似施設(以下「公民館等」という。)において、それぞれの地域における現代的課題について、住民に対し学習機会を提供し、その学びをまちづくりに向けた活動へとつなげるための社会教育を推進することを目的として、公民館等が講座等を企画・実施する際の参考となる様々な情報を提供していきます。

こんな時に活用してください

- ◆ (例えば・・・)環境に関する講座をひらきたいけど、どこかに**講師**はいないかな・・・

講師情報

- ◆ (例えば・・・)子育て中のお母さんたちを支援する**講座**をひらきたいけど・・・

講座情報

- ◆ (例えば・・・)公民館で、防犯に関する勉強会を開催したいけど、何か**教材**はないかな・・・

教材情報

- ◆ (例えば・・・)地域の方々と実行委員会を作って活動するための**資金**が欲しい・・・

助成金情報



このページに関するお問い合わせ先

[教育委員会事務局](#)

5 子供・青少年

【この表の見方】

- ◆ 募集期間が黒字のものは、平成26年度の募集が始まっているもの（募集期間が確定しているものを含む。）です。募集期間が赤字のものは、参考までに前回の募集期間を掲載しています。（平成26年度にこの助成の募集が行われることを確約するものではありません。）
- ◆ 掲載情報は随時更新していきませんが、赤字のものでも平成26年度の募集が始まっていることもありますので、該当のホームページ等で御確認ください。

子供・青少年

助成機関	対象となる内容	募集期間	助成金
NPO法人モバイル・コミュニケーション・フ ォンド	「子どもを守る」をテーマにした活動	平成26年3月1日～4月21日	1団体50万円
一般社団法人生命保険協会	子育て家庭支援	平成26年3月5～4月30日	1件上限25万円
公益財団法人カメイ社会教育振興財団	青少年の社会教育活動	平成26年3月11日～4月18日	1件40万円以内
全国労働者共済生活協同組合連合会(全 労済)	子どもや親子の孤立を防ぎ地域とのつな がりを生み出す活動、困難を抱える子ど も・親がたすけあい生きる力を育む活動	平成26年3月26日～4月9日	1件30万円
一般財団法人ツネイシみらい財団	子どもの健全育成	平成26年4月1日～4月30日 (9月にもあり)	上限2,000万円
独立行政法人国立青少年教育振興機構	体験活動・読書活動	平成26年5月1日～6月23日	上限30万円
公益財団法人大和証券福祉財団	在宅老人、障がい児・者、児童問題に関す るボランティア活動	8/1～9/15(H25)	1団体30万円まで
Panasonic NPOサポートファンド	子どもたちの健やかな育ちを応援する新 しい社会づくり	7/16～7/31(H25)	1件200万円まで

公民館等活性化モデル事業（県公民館連合会と共催）

地域の団体等との連携協力により、子どもを含めた地域住民が公民館等に愛着と理解が持てるような活動に対し助成を行う。

優良公民館表彰

大竹市立玖波公民館が**最優秀館**に！

地域ジン 学びのカフェ

- ・地域住民同士の**つながり**を構築。
- ・**地域課題**を住民とともに**学び**、
ともに**解決**に向けて行動する。



おわりに

- ◆ 地域課題の解決に統一的な“処方箋”はない
- ◆ それぞれの自治体・地域の“ビジョン”と“戦略”
- ◆ 学びを通じた住民主体の地域づくりへの支援
- ◆ 各市町と国・県の連携と協働
- ◆ 今こそ、市町の職員の皆さんの出番！
- ◆ 情報にアンテナを！ 継続的な学習を！

県教育委員会は市町の関係職員の皆さんを
“支援”します！